

難民の背景をもつ若者の高等教育向け奨学金プログラム
「渡邊利三国際奨学金」設立、募集開始
学費・生活費を支援し、様々な教育機関に進学可能な給付型奨学金

一般社団法人パスウェイズ・ジャパン（以下、PJ）は、日本で暮らしている難民や、難民の状況となって国外から日本に受け入れられた人々の内、進学機会の限られている人々に対して、高等教育の機会を提供する「渡邊利三国際奨学金」を設立し、募集を開始しましたⁱ。

本奨学金は、難民となる困難な経験を経ても、学びを続け、将来社会に貢献しようと努力する若者達の支援を目的にしています。その中でも特に、従来日本で奨学金応募の機会が限られていた、期間限定の在留資格の人々を対象にしており、進学と就職を経て、将来安心して日本社会で暮らし、活躍できるよう支援します。

<本奨学金の特徴>

1 在留資格が安定していない難民を対象

外国籍の人を対象とした日本で奨学金プログラムの大半は、「定住者」や「永住者」などの在留資格を有することが条件になっています。難民の背景のある人は、難民認定を得るなど一部の限られた者以外は「定住者」などの安定した在留資格を得ることが難しいのが現状です。そういった状況を受け、本奨学金は、在留資格による制限をできるだけなくすことで、進学機会の限られている人々に対して、高等教育の機会を提供します。

2 学費と生活費を支援するフルスカラーシップ（金額の上限あり）

本奨学金では、学生が経済的不安を抱えず、安心して学問に取り組めるような支給条件となっています。学費は年間170万以内、生活費補助は、月5万から7万（応募時点の経済状況や他の奨学金等の受給状況を考慮の上、支給額を決定）です。また、返済は不要で、他の奨学金との併用も可能です。

3 様々な教育機関に進学可能

本奨学金では、本人が希望する大学・大学院に進学が可能となっています。また、専攻についても、制限はなく、本人の希望が優先されます。

難民の状況になった人々の高等教育への進学率は、全世界で6%ⁱⁱです。一般の若者に比べて著しく低いのが現状です。PJは、本奨学金プログラムを通じて、難民の背景をもつ若者に高等教育の機会を提供し、希望ある未来を切り拓いていけるようサポートします。

ぜひご取材をお願いします。

<参考資料> 2023 年度 渡邊利三国際奨学金 奨学生募集の詳細

* 締切:2023 年 1 月 25 日 20 時

奨学金給付内容

(1)学費

年額 170 万円以内(施設管理・維持費、実験実習費等その他教育機関が必要とする経費については、経済状況に応じて個別に支給を決定します。)

※応募時点の経済状況や他の奨学金等の受給状況を考慮の上、支給額を決定します。

(2)規定に基づく生活費補助

学部 1-2 年:月額最大 7 万円

学部 3 年:月額最大 6 万円

学部 4 年及び大学院:月額最大 5 万円

※応募時点の経済状況や他の奨学金等の受給状況を考慮の上、支給額を決定します。

※給付型奨学金のため返済は不要。

※他の奨学金との併用:併用可。また、他の奨学金等の獲得の努力を奨励、評価します。

その他の詳細は[こちら](https://pathways-j.org/scholarship_application)

https://pathways-j.org/scholarship_application



一般財団法人 パスウェイズ・ジャパンについて

【団体概要】

名称:一般財団法人 パスウェイズ・ジャパン 英語名:Pathways Japan , PJ

設立:2021 年 7 月 7 日

所在地:東京都千代田区神田小川町 1-8-3 THE OFFICE 神田

連絡先:office@pathways-j.org ウェブサイト:www.pathways-j.org

【事業概要】

難民等への高等教育支援(渡邊利三国際奨学金の供与)

国外からの難民等の受入れ(シリア難民、アフガニスタンからの退避者、ウクライナ避難民等)

難民等の就職・自立支援

難民の受け入れに関する普及と啓発

[本件に関する問い合わせ]

パスウェイズ・ジャパン 広報担当 office@pathways-j.org

ⁱ 本奨学金は、2022 年度は、公益財団法人パブリックリソース財団が実施する「渡邊利三国際奨学基金」として、業務を受託する形で実施をしました。2023 年度は、パスウェイズ・ジャパンの事業として初めて実施することになります。

ⁱⁱ UNCHR, <https://www.unhcr.org/tertiary-education.html>, 2022 年 12 月 20 日